



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名 トレックス・セミコンダクター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6616 URL https://www.torex.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 芝宮 孝司
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部 部門長 (氏名) 前川 貴 TEL 03-6222-2875
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	11,408	10.4	260	△21.0	177	△36.2	157	0.0
2020年3月期第2四半期	10,331	△17.1	330	△75.6	278	△84.0	157	△83.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 165百万円 (174.4%) 2020年3月期第2四半期 60百万円 (△95.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.44	—
2020年3月期第2四半期	14.27	14.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	30,250	18,659	61.7	1,705.64
2020年3月期	27,846	18,671	67.1	1,712.30

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,659百万円 2020年3月期 18,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年3月期	—	16.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	7.0	500	△26.3	400	△40.8	340	△18.6	31.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	11,554,200株	2020年3月期	11,554,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	614,188株	2020年3月期	649,648株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	10,918,257株	2020年3月期2Q	11,053,314株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算説明会資料の入手方法

当社は2020年11月19日（木）に第2四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかにTDnet及び当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の抑制に向けた経済活動規制などにより景気は大幅に減速いたしました。中国においては一部持ち直しの兆しがあるものの、全体としては依然として厳しい状況にあり、今後の先行きも極めて不透明な状況となっております。

わが国経済においては、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念はあるものの、防止策を講じながら徐々に経済活動が再開され、持ち直しの兆しもみられるようになりましたが、依然として厳しい状況にあります。

このような環境のなかで、当社グループは、経営理念にある「市場に適応した価値ある製品を創出し、豊かな社会の実現と地球環境の保全に貢献する」ため、電気機器の小型化・省電力化に「電源」の観点から取組み、収益力の強化と持続的な成長の実現に向けて、従業員の感染症対策としてテレワークや時差出勤などを徹底して講じつつ、以下の諸施策を継続的に推進してまいりました。

- ・当社東京技術センター、関西技術センター及び米国R&Dセンターにおいて、差別化のできる高付加価値な汎用製品及びターゲット市場として注力する車載機器・産業機器に向け、より特化した特長ある製品を迅速に市場へ投入していくため開発活動を進めてまいりました。
- ・製品企画段階からのコスト分析の徹底、生産計画の効率化を進めるとともに、グループ内において製造子会社との協力体制を深め、同業他社に比して競争力のある製造コストと納期対応の実現に取り組みました。
- ・近年、様々な視点から注目される省エネ型社会を実現する有効な手段の一つであるパワーエレクトロニクスにおけるビジネスの拡大を目的とし、超低損失と低価格の両立が期待されるβ型酸化ガリウムを使用したパワーデバイスの開発を行う、株式会社ノベルクリスタルテクノロジー（本社：埼玉県狭山市）と資本提携を行いました。
- ・地域に密着した営業活動を継続し、海外販売子会社における営業・技術サポート担当者の充実を図り、顧客の要望や製品企画への迅速かつ柔軟な対応と営業基盤の強化に努めました。
- ・関西技術センターの解析力を活用するとともに、協力工場との一層の関係強化を進め、産業機器や車載製品等のターゲット市場を意識した品質保証体制と各種認証制度への対応を図りました。
- ・グループ収益の最大化につなげるため、フェニテックセミコンダクター株式会社とのシナジー効果を高め、共同プロジェクトを推進しました。
- ・製品の長期・安定供給体制と競争力のある製品づくり及び生産性向上のため、フェニテックセミコンダクター本社工場の第一工場への統合を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高114億8百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益2億60百万円（前年同期比21.0%減）、経常利益1億77百万円（前年同期比36.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億57百万円（前年同期比0.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に車載機器等の分野向けの売上が減少しましたが、産業機器等の分野向けの売上が増加したことにより、売上高は83億60百万円（前年同期比21.8%増）、セグメント利益は2億5百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

②アジア

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に医療機器等の分野向けの売上が増加しましたが、車載機器等の分野向けの売上が減少したことにより、売上高は24億78百万円（前年同期比13.1%減）、セグメント利益は81百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

③欧州

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に医療機器等の分野向けの売上が増加しましたが、産業機器等の分野向けの売上が減少したことにより、売上高は3億9百万円（前年同期比10.8%減）、セグメント利益は14百万円（前年同期比120.0%増）となりました。

④北米

当第2四半期連結累計期間における売上高は、主に産業機器等の分野向けの売上が減少したことにより、売上高は2億60百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は1百万円（前年同期はセグメント損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は211億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億28百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が20億64百万円増加したことによるものであります。固定資産は90億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が1億63百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産が302億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億3百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は68億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少いたしました。これは主にその他のうち未払金が6億93百万円減少に対し、1年内返済予定の長期借入金が6億4百万円増加したことによるものであります。固定負債は47億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億20百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が26億95百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計が115億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億15百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は186億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は61.7%（前連結会計年度末は67.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日の「2021年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて未定としておりましたが、2021年3月期の連結業績予想につきまして、当第2四半期連結累計期間の業績及び今後の動向を踏まえ、公表させていただきます。

詳細につきましては、本日別途開示いたします「2021年3月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,281,215	11,346,169
受取手形及び売掛金	4,020,517	3,934,653
たな卸資産	5,006,813	5,263,175
その他	540,103	633,436
貸倒引当金	△2,983	△3,268
流動資産合計	18,845,666	21,174,166
固定資産		
有形固定資産	6,204,524	6,069,185
無形固定資産	801,474	965,233
投資その他の資産		
その他	2,020,976	2,067,017
貸倒引当金	△25,680	△25,115
投資その他の資産合計	1,995,296	2,041,902
固定資産合計	9,001,295	9,076,321
資産合計	27,846,962	30,250,487
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,065,830	1,056,423
短期借入金	2,901,627	2,901,587
1年内返済予定の長期借入金	605,036	1,210,000
未払法人税等	51,380	67,980
賞与引当金	355,975	371,200
その他	1,962,749	1,230,627
流動負債合計	6,942,598	6,837,819
固定負債		
長期借入金	1,142,500	3,837,500
退職給付に係る負債	656,153	650,155
株式給付引当金	53,546	39,249
その他	380,261	226,007
固定負債合計	2,232,461	4,752,912
負債合計	9,175,060	11,590,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,967,934	2,967,934
資本剰余金	8,297,198	8,288,461
利益剰余金	8,576,276	8,515,722
自己株式	△788,207	△738,406
株主資本合計	19,053,202	19,033,711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△145,538	△124,298
為替換算調整勘定	15,011	△7,156
退職給付に係る調整累計額	△250,774	△242,500
その他の包括利益累計額合計	△381,300	△373,956
純資産合計	18,671,901	18,659,755
負債純資産合計	27,846,962	30,250,487

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,331,365	11,408,862
売上原価	7,640,106	8,873,321
売上総利益	2,691,258	2,535,541
販売費及び一般管理費	2,361,007	2,274,748
営業利益	330,251	260,792
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,030	9,230
ロイヤリティ収入	4,152	3,143
受取賃貸料	13,632	14,794
その他	4,888	14,156
営業外収益合計	36,702	41,325
営業外費用		
支払利息	12,420	21,066
為替差損	62,582	98,574
支払手数料	4,000	4,000
その他	9,085	632
営業外費用合計	88,088	124,273
経常利益	278,866	177,844
特別利益		
補助金収入	—	7,333
受取保険金	2,600	—
保険解約返戻金	2,988	—
特別利益合計	5,589	7,333
特別損失		
固定資産除売却損	2,368	7,064
保険解約損	—	11,736
災害による損失	—	7,386
損害補償損失引当金繰入額	50,000	—
特別損失合計	52,368	26,187
税金等調整前四半期純利益	232,086	158,989
法人税等	74,531	1,228
四半期純利益	157,555	157,760
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△192	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,747	157,760

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	157,555	157,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,404	21,239
為替換算調整勘定	△83,298	△22,168
退職給付に係る調整額	4,325	8,273
その他の包括利益合計	△97,378	7,344
四半期包括利益	60,176	165,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,585	165,105
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,408	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	232,086	158,989
減価償却費	621,824	546,644
災害損失	—	7,386
固定資産除売却損益 (△は益)	2,368	7,064
保険解約損益 (△は益)	—	11,736
補助金収入	—	△7,333
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△824	249
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,668	15,412
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,070	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11,365	△5,998
損害補償損失引当金の増減額 (△は減少)	50,000	—
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8,436	△14,296
受取利息及び受取配当金	△14,030	△9,230
受取保険金	△2,600	—
支払利息	12,420	21,066
為替差損益 (△は益)	152,727	69,097
売上債権の増減額 (△は増加)	198,362	82,366
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△208,307	△260,378
仕入債務の増減額 (△は減少)	24,723	△8,509
その他	△302,321	△299,730
小計	750,761	314,537
利息及び配当金の受取額	14,030	9,230
利息の支払額	△12,788	△21,792
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△294,509	18,356
保険金の受取額	2,600	—
保険解約返戻金	2,988	—
補償金の支払額	—	△91,712
災害損失の支払額	—	△4,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	463,082	224,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△32,790	△32,089
有形固定資産の取得による支出	△458,425	△901,790
有形固定資産の売却による収入	—	187
無形固定資産の取得による支出	△189,866	△192,347
投資有価証券の取得による支出	△1,703	△52,541
保険積立金の解約による収入	—	20,070
敷金及び保証金の差入による支出	△1,615	△166
敷金及び保証金の回収による収入	602	160
その他	△21,706	△17,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△705,504	△1,175,540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	4,000,000
長期借入金の返済による支出	△552,287	△700,036
自己株式の取得による支出	△598,999	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△44,744	—
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	—	16,555
リース債務の返済による支出	△23,845	△30,079
配当金の支払額	△228,865	△218,935
その他	△13,937	△8,733
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,462,677	3,058,770
現金及び現金同等物に係る換算差額	△168,860	△79,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,873,961	2,027,717
現金及び現金同等物の期首残高	10,883,205	9,172,228
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	6,797
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,009,244	11,206,743

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
外部顧客への売上高	6,863,481	2,851,979	347,055	268,849	10,331,365	-	10,331,365
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,028,244	186,706	15,726	18,399	3,249,077	△3,249,077	-
計	9,891,725	3,038,686	362,782	287,249	13,580,443	△3,249,077	10,331,365
セグメント利益又は損失(△)	233,647	63,125	6,456	△898	302,331	27,920	330,251

(注)1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額27,920千円には、セグメント間取引消去27,920千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	7,520,392	1,725,359	633,522	452,091	10,331,365

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧州	北米	合計		
売上高(注2)							
外部顧客への売上高	8,360,845	2,478,226	309,436	260,353	11,408,862	-	11,408,862
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,783,890	192,928	11,777	20,396	3,008,992	△3,008,992	-
計	11,144,735	2,671,155	321,214	280,750	14,417,854	△3,008,992	11,408,862
セグメント利益	205,085	81,599	14,206	1,098	301,990	△41,197	260,792

(注)1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。調整額△41,197千円には、セグメント間取引消去△41,197千円が含まれております。

2. 当社は、当社の製品を搭載した電子機器等が企画・設計され、実質的に受注を獲得した地域(デザイン・イン・ベース)の売上高を基にした指標も加味して事業戦略上の意思決定を行っております。デザイン・イン・ベースで集計した売上高は以下のとおりとなります。

(デザイン・イン・ベースの売上高)

(単位:千円)

	報告セグメント				
	日本	アジア	欧州	北米	合計
売上高	8,809,881	1,629,926	501,279	467,774	11,408,862